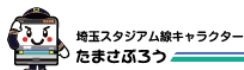


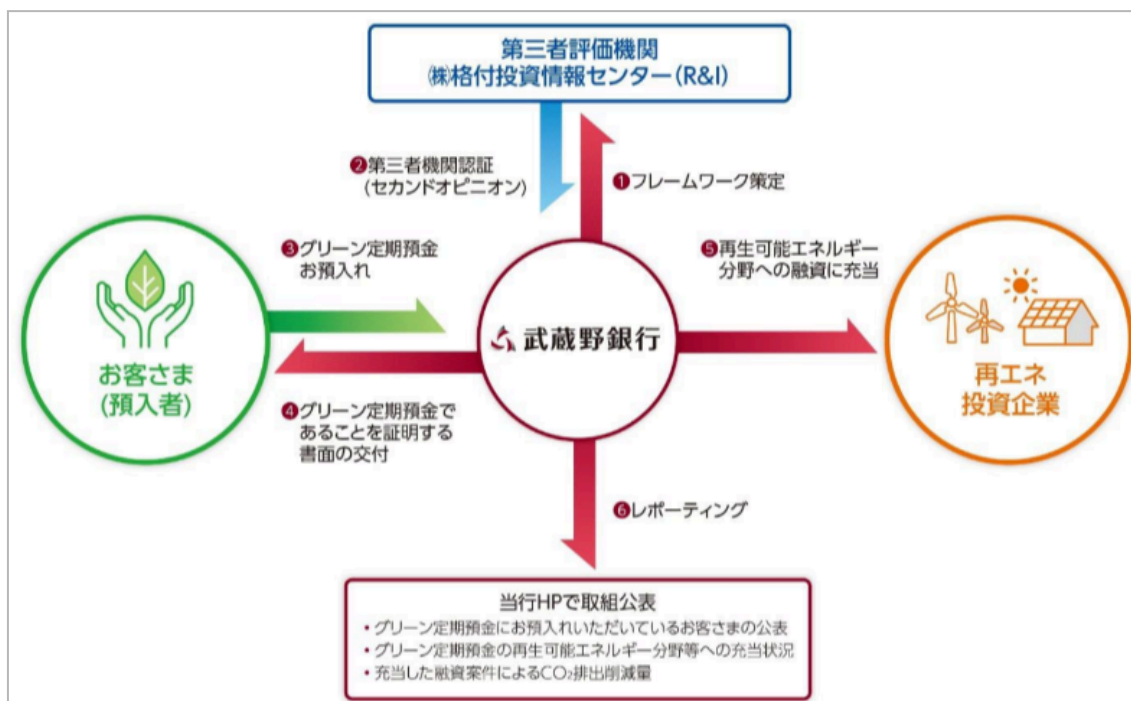
当社は環境対策・省エネルギー化推進の一環として 「むさしのグリーン定期預金」の取組に賛同し、預入れを行いました！



埼玉高速鉄道株式会社（埼玉県さいたま市 代表取締役社長 平野 邦彦）は、武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）様のSDGsへの取組に賛同し、「むさしのグリーン定期預金」への預入れを行いました。

- 「グリーン定期預金」とは、預金者から集めた資金を再生可能エネルギー分野などのプロジェクトに融資する商品です。グリーン定期預金に預け入れることで、持続可能な社会の実現に向けた取組に貢献できます。

■ むさしのグリーン定期預金のスキーム図<武蔵野銀行ホームページから>



- 埼玉高速鉄道では、これまで「太陽光発電の設置」や「さいたま緑のトラスト協会加入」、「傘のシェアリングサービス アイカサ」などにも取り組んでいます。

太陽光発電（本社屋上）



「さいたま緑のトラスト協会会員証」



アイカサ



引き続き、環境対策・省エネルギー化の推進に取り組んでまいります。

このリリースに関するお問い合わせ先

埼玉高速鉄道株式会社

経営企画本部総務部財務課

048-878-6847

本日、この記者発表資料は、下記の記者クラブにお届けしています。

○ときわクラブ ○埼玉県政記者クラブ ○川口記者クラブ ○さいたま市政記者クラブ